

産保第2410号
令和8年3月11日

公益社団法人千葉県LPガス協会会長様

千葉県防災危機管理部産業保安課長
(公印省略)

建設工事等におけるガス管損傷事故の防止及び住宅塗装工事
等におけるガス機器の給気・排気部の閉塞による一酸化炭素
中毒事故等の防止について（依頼）

日頃から本県の液化石油ガス保安行政の推進に御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、表題の件につきまして、令和8年3月3日付け20260302保局第1号及び令和8年3月3日付け20260302保局第2号により、経済産業省大臣官房産業保安・安全グループガス安全室長から、別添のとおり事務連絡がありました。

つきましては、貴協会会員への周知につきまして御協力くださいますようお願いいたします。

担当

千葉県防災危機管理部
産業保安課保安対策室

TEL 043-223-2729

FAX 043-227-3548

経 済 産 業 省

20260302保局第1号
令和8年3月3日

各都道府県 液化石油ガス担当部（局）長 殿

経済産業省大臣官房産業保安・安全グループガス安全室長

建設工事等におけるガス管損傷事故の防止について（事務連絡）

標記の件について、ガス事故の内、建設工事等に起因する事故（他工事事
故）の防止に向けて、別記に対し協力依頼を行いましたので、その旨お知らせし
ます。

貴部署におかれましては、貴都道府県内部の関係部署を通じて建設工事等事
業者へ周知を行うとともに、引き続き液化石油ガス販売事業者に対する啓発や
広報をお願いします。

別記

厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課建設安全対策室長
国土交通省住宅局住宅生産課長
国土交通省水管理・国土保全局下水道事業課長
国土交通省水管理・国土保全局水道事業課長
一般社団法人全国建設業協会会長
一般社団法人日本建設業連合会会長
一般社団法人日本建設業経営協会会長
一般社団法人全国中小建設業協会会長
一般社団法人日本道路建設業協会会長
一般社団法人建設産業専門団体連合会会長
一般社団法人日本冷凍空調設備工業連合会会長
公益社団法人日本エクステリア建設業協会会長
公益社団法人全国解体工事業団体連合会会長
一般社団法人全国地質調査業協会連合会会長

経済産業省

20260302保局第2号
令和8年3月3日

各都道府県 液化石油ガス担当部（局）長 殿

経済産業省産業保安・安全グループガス安全室長

住宅塗装工事等におけるガス機器の給気・排気部の閉塞による一酸化炭素中毒事故等の防止について（事務連絡）

標記の件について、別記に対し、塗装工事業者等宛て要請するよう協力依頼を行いました。

貴部署におかれましては、貴都道府県内部の工事業関係部署を通じて塗装工事業者等へ注意喚起を行うとともに、液化石油ガス販売事業者への周知をお願いいたします。

別記

厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課建設安全対策室長

国土交通省住宅局住宅生産課長

一般社団法人日本塗装工業会会長

全国マスチック事業協同組合連合会会長

日本外壁仕上業協同組合連合会会長

ガス管損傷事故を防ぐための 3つのポイント

工事の前にガス管の位置をしっかり確認。
作業員全員で情報共有し、ガス管損傷事故を防ぎましょう。

Point ① 工事前にまず確認!

工事前にガス管位置やガスが通じていないことを確認。ガス管付近は特に慎重に手掘り等で作業する。



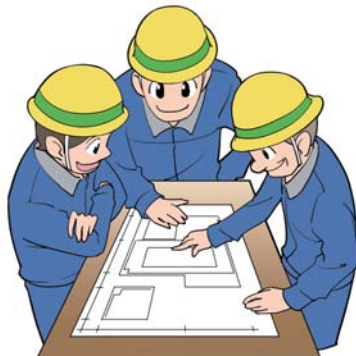
Point ② 不明な場合は ガス事業者へ連絡!

ガス管の位置や深さが不明な場合やガス管の撤去・移設工事が必要な場合。その他、必要に応じてガス事業者にご相談ください。



Point ③ 情報は全員で共有!

ガス管の位置などの情報は、図面などで作業員全員で情報を共有する。



ガスの事故がなくなるよう皆様のご理解とご協力をお願いします。



ガスの安全 検索 
<http://www.meti.go.jp/>



お問い合わせは

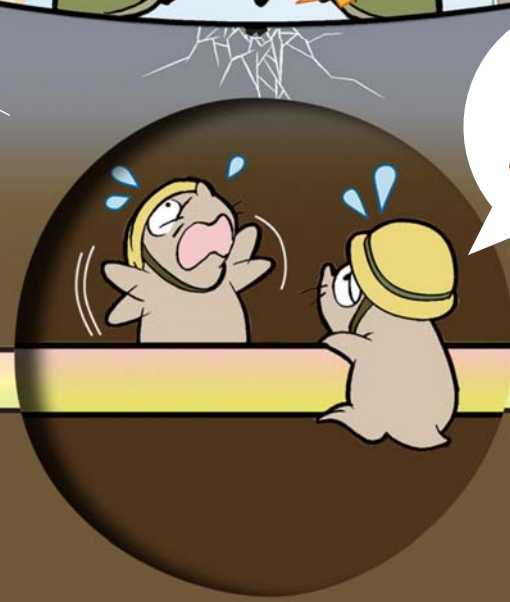
敷地内の工事に携わるみなさまへ



敷地内で工事を行う際は、 ガス管の確認を!



工事の前に
ガス管の確認、
忘れてませんか?



必ず
確認!



ガスの
あんしん
合い言葉

ちょっと待て! そのすぐ下には ガス管が!?

建物の改築・解体・給排水
工事などをはじめる前に
ガス管の位置確認を!

《工事の前に》

ガス管の位置やガスが通じていないことを
必ず確認してください。

《ガス管近傍で工事を行う場合》

あくまでも慎重に作業を進めてください。

《不明な点は》

ガス事業者にご相談ください。

《ガス臭いと感じた時》

火気や電動工具の使用を避け、
すぐにガス事業者に連絡してください。



工事の前に
ガス管の確認、
忘れてませんか?



敷地内他工事におけるガス管損傷事故を防ぐために、ご協力をお願いします。

ガス管損傷事故
防止のため、

毎日!

工事の安全 チェック

毎日、工事の前にしっかりチェック!

作業員全員で情報共有して、ガス管破損事故を防ぎましょう。

〈チェック項目〉



工事前に必ず確認!

- ☑ 図面などで工事前にガス管の位置を確認。
- ☑ ガス管のガスが、どこまで通じているか確認。
- ☑ ガス管付近では手掘り作業をするなど、作業のポイントを確認。



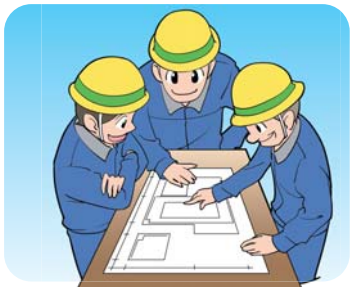
不明な点はガス事業者へ確認!

- ☑ ガス管の位置や深さが不明な場合。
 - ☑ ガス管の撤去・移設工事が必要な場合。
 - ☑ ガス管にガスが通じているか不明な場合。
 - ☑ 協議になかった管が出てきた場合。
- ※その他、必要に応じてガス事業者にご相談ください。



工事はあくまでも慎重に!

- ☑ 工事は、ガス管の位置や深さを再度確認してから。
- ☑ ガス管の近くでは、重機を使用せず、手掘りにて慎重に作業を。



作業員全員で情報共有を!

- ☑ ガス管の位置情報や、ガス管近くでの手掘り等作業のポイントを必ず作業員全員で情報共有をお願いします。



ガスの事故がなくなるよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。

ガスの安全見直し隊

ガスの安全

検索

<http://www.meti.go.jp/>



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

ガスパイプ調査窓口検索

ガスパイプの位置が不明な場合、日本ガス協会にアクセスし、以下の手順で各地域のガス会社の「ガスパイプ調査窓口」が確認できます。

スマートフォンやパソコンから

日本ガス協会 検索

<https://www.gas.or.jp/gas-pipe/>



step 1

左上のメニューボタンから「ガスパイプ調査窓口検索」を選びます。



スマートフォンの場合



step 2

検索したい都道府県または市名、群名を入力し「検索する」をクリック。



step 3

検索結果一覧からガス会社の連絡先の確認をおこないます。



万一、ガスパイプを
損傷して
しまったら...

- 1 落ち着いて、すぐにガス会社まで連絡する。
- 2 窓やドアを開けて換気をする。(換気扇は使用しない)
- 3 火気や電動工具は使用しない。
※コンクリートカッター・はつり作業、配管切断作業で発生する火花も着火源となります。
- 4 周囲へ周知、状況に応じて避難と避難誘導をする。
- 5 可能な場合はガスの噴出を止める。

ガス漏れ時の緊急連絡先

— 掘削、解体・撤去、増改築・改装工事をされる皆様へ —

ガスパイプ損傷による事故を起こすと、

ケガ・火傷

のほか、

火災・爆発




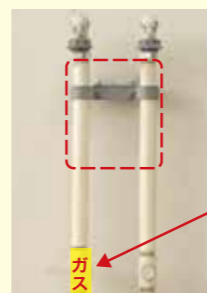






など近隣住民への迷惑、加えて

工事停止 損害賠償 労働災害

に発展し、

会社に損失が生じることとなります。

必ずやろう >>> 安全確認基本チェックシート

	掘削 工事をする方へ 道路・敷地内を掘削（はつり・カッター含む）・杭打ち・整地など	解体・撤去 工事をする方へ 建物や構造物を取り壊す	増改築・改装 工事をする方へ 既設建物や設備の改修
工事前確認	<p>道路 <input type="checkbox"/> 道路を工事する際はガス会社※へ連絡・協議しましょう</p> <hr/> <p>敷地内 <input type="checkbox"/> ガス管の図面は持っていますか？ <input type="checkbox"/> 工事範囲にガス管がないか確認しましょう <input type="checkbox"/> 「ガス管の位置・深さ」はわかりますか？ <input type="checkbox"/> 「ガスが通じているか」わかりますか？</p> <hr/> <p><input type="checkbox"/> ガス管を損傷する恐れがある場合は、必ずガス会社※へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 不明な点はガス会社※へ確認しましょう</p> <p style="text-align: right; color: red;">※裏面の「ガス管調査窓口検索」を参照</p>	<p><input type="checkbox"/> 解体建物のガス管にガスが通じていないことを確認しましょう <input type="checkbox"/> ガスが通じている場合、ガス会社へ切断処理を依頼しましょう <input type="checkbox"/> 解体建物に別の建物のガス管が通っていないか確認しましょう（例：解体するA棟の中に、B棟のガス管がある場合など） <input type="checkbox"/> ガス管を損傷する恐れがある場合は、必ずガス会社※へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 不明な点はガス会社※へ確認しましょう</p> <p style="text-align: right; color: red;">※裏面の「ガス管調査窓口検索」を参照</p>	<p><input type="checkbox"/> ガス配管の図面は持っていますか？ <input type="checkbox"/> 工事範囲にガス管がないか確認しましょう <input type="checkbox"/> 「ガス管の位置」はわかりますか？ <input type="checkbox"/> 「ガスが通じているか」わかりますか？ <input type="checkbox"/> ガス管を損傷する恐れがある場合は、必ずガス会社※へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 不明な点はガス会社※へ確認しましょう</p> <p style="text-align: right; color: red;">※裏面の「ガス管調査窓口検索」を参照</p>
工事中確認（現場確認）	<p><input type="checkbox"/> ガス会社との事前打合せから工事内容や日程を変更する場合は、ガス会社へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 工事場所付近にガス管の標示※がある場合、付近にガス管があるため注意して作業しましょう <input type="checkbox"/> 工事場所付近にガス管があることを確認した場合、ガス管付近は慎重に手掘りで行いましょう</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※【埋設ガス管の標示例】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> 標示杭</div> <div style="text-align: center;"> 標示ピン</div> <div style="text-align: center;"> 標示シール</div> </div> <p>注意！ 埋設ガス管にはポリエチレン管が多く使われています。材質がポリエチレンというプラスチックのガス管で、衝撃が加わると破損してしまいますので、十分ご注意ください。</p> </div>	<p><input type="checkbox"/> ガス会社との事前打合せから工事内容や日程を変更する場合は、ガス会社へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 作業対象にガスメーターが設置されている場合、ガス管の切断処理をガス会社へ依頼しましょう</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> ガス</div> <div style="text-align: center;">注意！ ガスメーターが撤去済でもガス配管の切断処理をするまでは配管にはガスが通じています。</div> <div style="text-align: center;"> ガスメーター</div> </div> </div>	<p><input type="checkbox"/> ガス会社との事前打合せから工事内容や日程を変更する場合は、ガス会社へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> これから作業する配管が目的の配管で間違いがないか確認しましょう <input type="checkbox"/> はつり・穴あけ・壊し作業付近にガス管があることを確認した場合、ガス管付近は慎重に作業しましょう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【露出ガス管の標示例】</p> <div style="text-align: center;"> ガス管標示シール</div> </div> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【ガス管損傷の例】</p> <div style="text-align: center;"> コンクリート内のガス管をドリルにより損傷した例</div> </div> </div>
事故事例	<p>下水工事のカッター作業中にガス管を損傷。漏えいしたガスを止めようと、周りのコンクリートをはつた際の火花で着火。作業員1名が顔面と両腕に火傷を負いました。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"></div>	<p>建物解体工事中に、水道管とガス管を損傷し、水道管から噴出した水がガス管に入り、周辺の約150戸のガスがストップ。事故を起こした工事会社は多額の損害賠償を請求されました。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"></div>	<p>改修工事に伴う排水管工事の際、設備図面の十分な確認をせず排水管と思い込み、ガスが通じているガス管に穴をあけ、電動工具の火花で着火。作業員1名が火傷を負いました。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"></div>

 「ガス臭い」、「警報器が鳴った」などの
異常を感じたら、
すぐガス事業者へ連絡を！



外壁塗装工事に伴い、ガス機器の異常着火、
ガス臭等が発生した場合は、
直ちにガス機器の使用を停止し、ガス事業者へ連絡を！

お名前

ご住所

ご近所
の目標

その場
の状況

ガスの事故がなくなるよう
皆様のご理解とご協力をお願いします。



ガスの安全見直し隊

ガスの安全

<http://www.meti.go.jp/>

検索



お問い合わせは

工事の際に、やむをえず排気筒（煙突）・換気扇・
給排気口・屋外式給湯器をビニール等で覆う場合、
入居者の方にガスの使用禁止を
お願いしてください。

はい、
わかりました

ただ今
塗装工事中につき
ガス機器は
使わないでください。



外壁塗装工事・
外壁清掃工事・
増改築工事をされる
工事会社さまへの
お願い。



外壁の塗装工事等で、排気筒(煙突)・換気扇・給排気口・
屋外式ガス給湯器等をビニール等で覆うときは入居者の方に

ガスの使用禁止をお願いしててください。

ガス機器、給排気筒等をビニールでお覆ったままガス機器を使用され
ますと、すぐに消えてしまったり、不完全燃焼による一酸化炭素中毒や、
機器の異常着火による故障や火災の原因となり大変危険です。



入居者の方にガスの使用禁止のお願い

はい、
わかりました



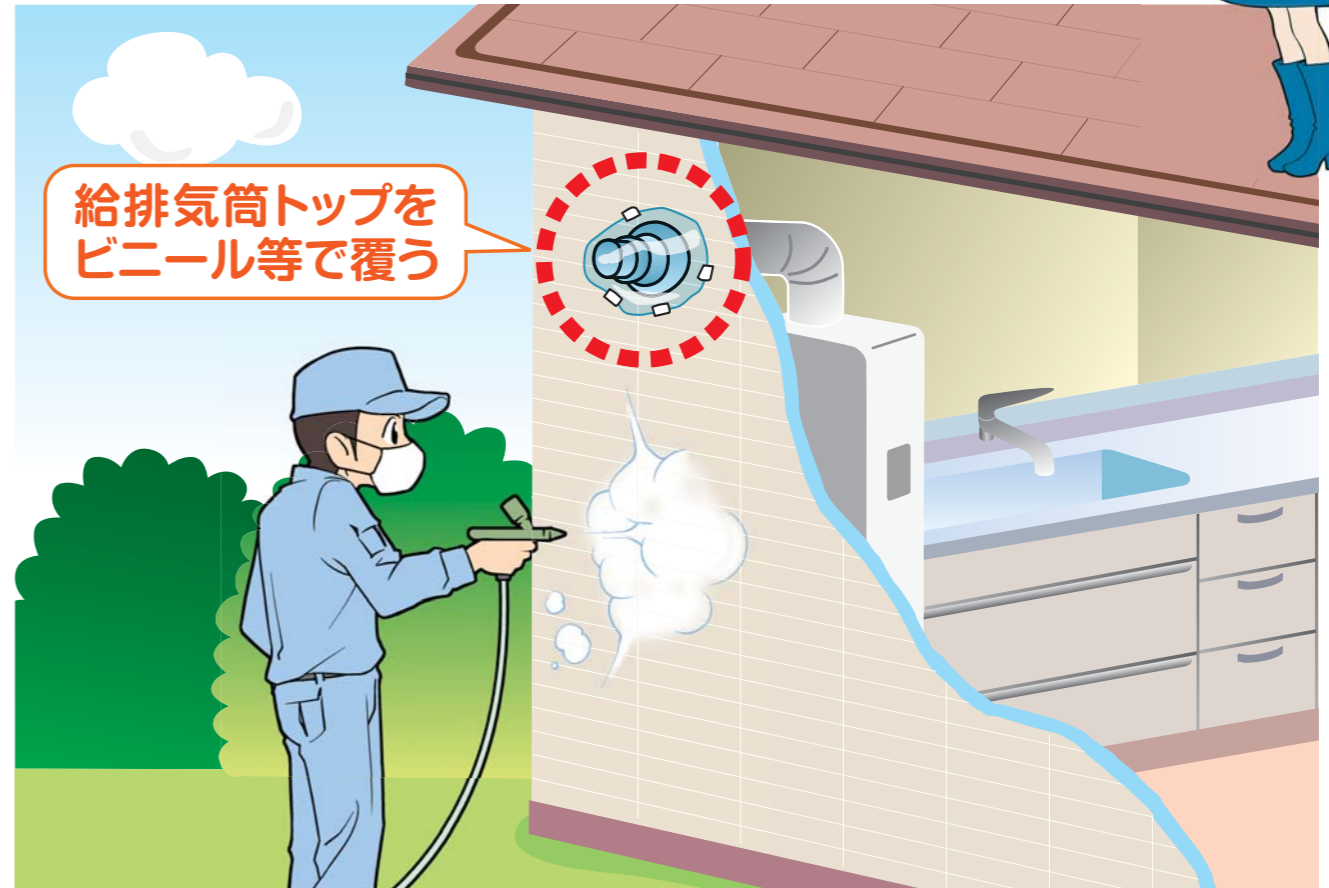
ただ今
塗装工事中のため
ガス機器は
使わないでください。

管理人さまにもお打合せを

共同住宅の塗装等で工期が長くなる
場合には、管理人さまとの打合せの
上、ガス機器の使用制限等について
掲示板および回覧板等でお知らせし
てください。



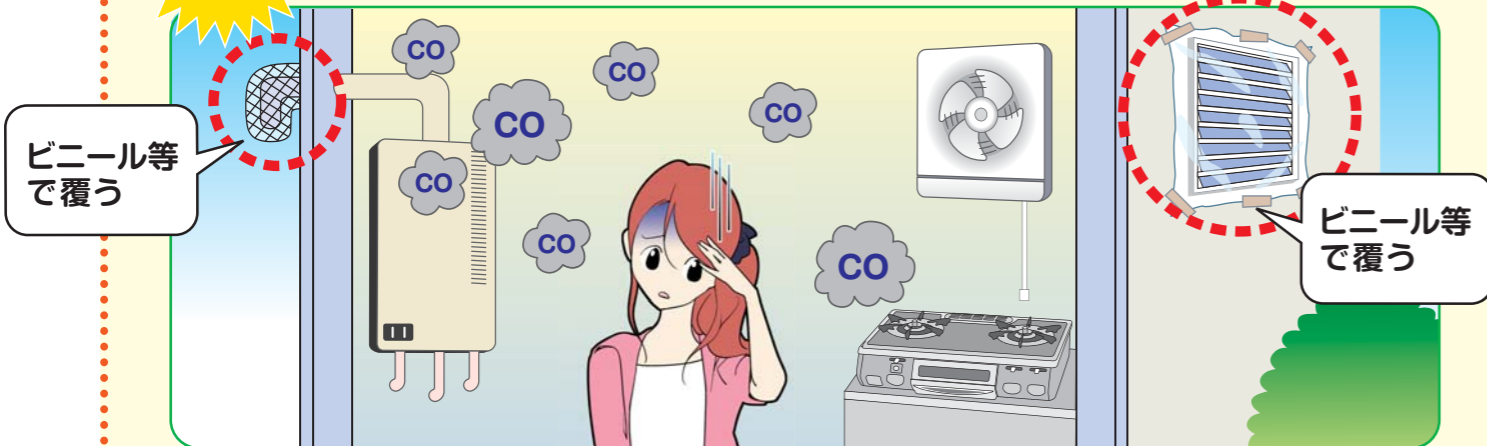
作業終了後はビニール等の覆いを取り除いてください。



ビニール等で覆ったままガス機器を使用すると大変危険です。

危険な
ケース1

不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。



危険な
ケース2

ガス機器の故障の
原因になります。

ガス機器が燃焼できなくなり、未燃ガスが滞留
してしまい、連続点火操作により着火すると
ガス機器が爆発・火災に至る場合があります。

